

いま起きている公共施設の状況（おさらい）

✓ 施設が古くなってきている



✓ 人口減少・少子高齢化が進んでいる



✓ 人口減少なのに、施設が多いまま



1

将来のシナリオ

こうすると…

建物は簡単には壊れないから、とそのままにしておく。



こうなる…

知らない間に建物が古くなり、危険なまちに。



今までどおり、すべての建物を建て替える。



市の財源の多くを建物の建替えに使ってしまい、他のサービスが低下してしまう。



計画的に保全せず、その場しのぎの対応をしていく。



施設はたくさんあるけど、使っていない施設・部屋があるような？
今のニーズに合わない。

空室

使用中

2

公共施設のかしこい見直し方とは？ (より具体的に掘り下げてみる)

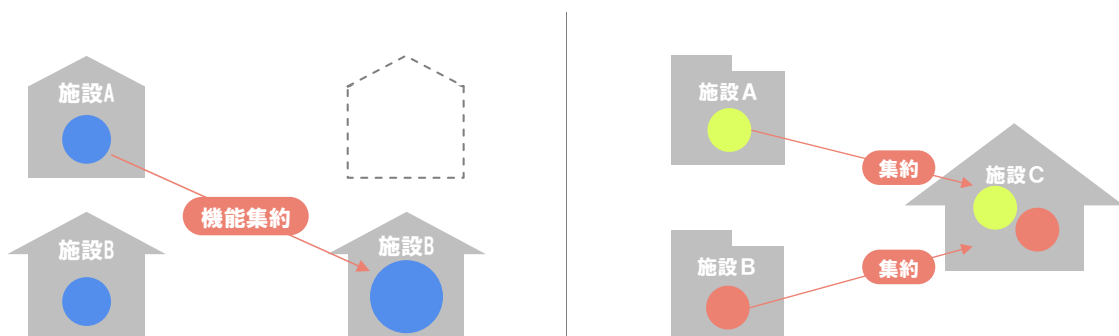


※以下はファシリテーター個人の見解です。

3

公共施設のかしこい見直し方

集約化する・複合化する



複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」

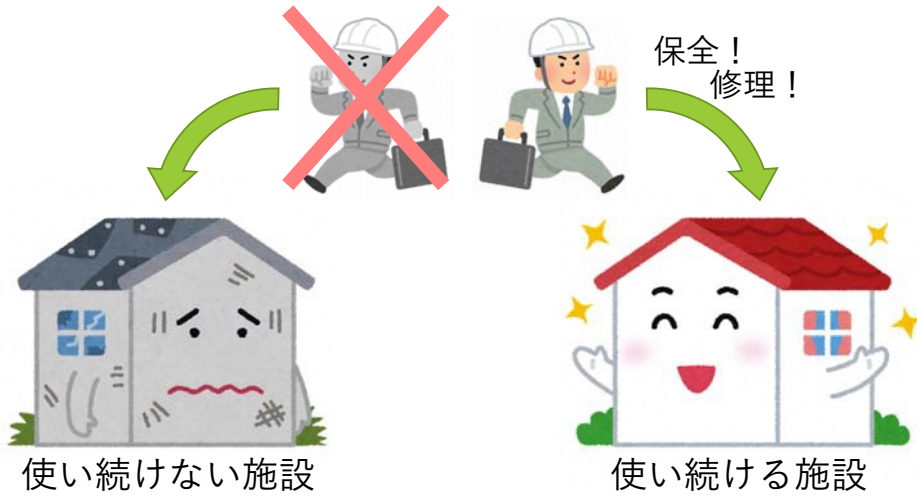
「多世代交流」「人員配置の効率化」

「共用部分の削減（エントランス、廊下、トイレ）」などなど

4

公共施設のかしこい見直し方

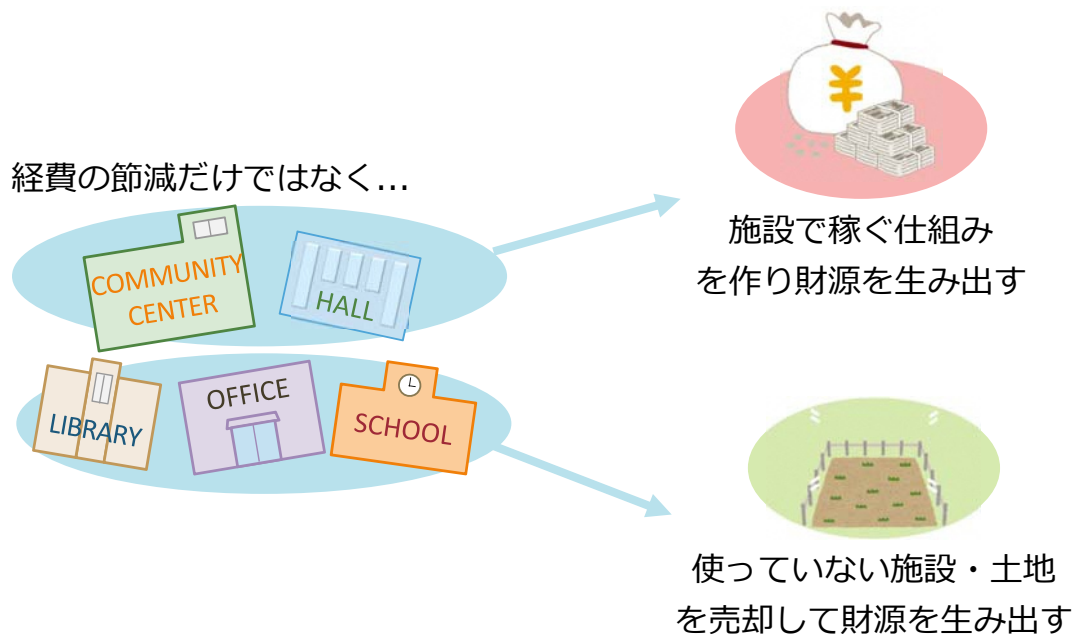
使い続ける施設を選ぶ



施設を選んで、使い続ける施設はしっかり管理

公共施設のかしこい見直し方

新たな財源を確保する



公共施設のかしこい見直し方

限られた財源を上手に使う



医療の充実



観光振興



子育て支援

限られた
財源

限られた財源を「必要なところ」、
「重要なところ」へ使う。
施設の充実に財源を割く？
サービスの充実に財源を割く？